

2011年度

科目名	同和教育B			
担当教員	小西 和治			
配当	文 1・人間1		コード	52006
開期	後期	講時	金曜日2限	単位数 2
授業テーマ	反差別と共生のための同和教育			
目的と概要	反差別と共生の視点から同和教育の普遍性を学習する。差別の現実から深く学び、「不可侵・不可被侵」の関係を構築するための方法をともに考えたい。差別を自分との関わりで見つめ直す機会にしてみたい。			
成績評価法	基本的にレポートの成果(約55%)・平常点と出席状況(約45%)によって評価する。 平常点の主なものは毎時提出のコミュニケーション・ペーパーである。			
テキスト	特に指定しない。適宜レジュメを配布する。			
参考書	中野陸夫他著『同和教育への招待』解放出版社 その他に参考文献を授業で紹介する。			
履修に当たっ ての注意・助言 /準備学習	<学び>にあたって、真摯であってほしい。			
講義計画				
1、戦争と教育	教育が戦争に果たした役割。			
2、戦後の「同和教育」	戦後史の中の部落解放教育。			
3、部落問題の現在	部落問題の今を探る。			
4、冤罪事件の歴史	世界史上・日本史上の冤罪を考える。			
5、前近代・近代の差別観念	貴賤観・「けがれ」観・優劣観・排外思想、等を考える。			
6、反差別の運動	差別と闘った先人たちの活動に学ぶ。			
7、差別と表現	差別と文学、差別表現。			
8、夜間中学	識字運動と夜間中学の現状。			
9、東アジアの中の日本	東アジア圏の中で日本を考える。			
10、在日コリアン百年史	在日コリアンの歴史と現状。			
11、「新渡日」の人々	「ニューカマー」の現状。			
12、日本移民史	近代日本の移民政策を検証する。			
13、国際人権諸条約	世界の人権保障に学ぶ。			
14、多文化共生教育	多文化共生社会への展望を探る。			
15、総括	差別をなくす教育実践の創造について考える。			